

12/21 第9回定例理事会開催

(1)退職年金規則改定の件

確定給付企業年金法で定められている掛金再計算(5年毎)の該当年のため、管理委託先の日本生命保険相互会社に再計算を依頼しました。2018年6月1日より新掛金へと変更するため、退職年金規則の改定を議決しました。

(2)「(仮称)一般財団法人神奈川ゆめ社会福祉財団」への役員(理事)派遣の件

パルシステム神奈川ゆめコープでは、独自に高校生向けとなる「給付型奨学金」制度の運用を行うた

め、「(仮称)一般財団法人神奈川ゆめ社会福祉財団」を設立しました。設立を受け、当組合宛に野々山理事長の当財団への理事派遣要請を受けました。要請の理由として、パルシステム東京の理事長だけでなく、一般社団法人くらしサポートウィズの理事やパルシステム連合会で設置している「学びと協働研究会」の座長も担っており、その知見と経験を財団の運営に活かしていただきたいの思いからの要請です。野々山理事長を理事として派遣することを議決しました。

1/17 2017年公開確認会報告会

2017年に公開確認会を行った、パルシステムグループ7生協と各産直産地による「公開確認会報告会」(パルシステム連合会主催)が開催されました。

パルシステム東京は、2017年9月21・22日、12年ぶり2回目となった青森県の産直産地・農事組合法人トキワ養鶏の公開確認会の様子を、「コア・フード平飼いたまご」や「トキワ玄米たまご(インターネット限定商品)」を中心に報告し、産地の状況や課題を報告会参加者と共有しました。

今回初めて公開確認会に参加、報告者として登壇した戸谷彩彩さんは、「公開確認会は、消費者である組合員と生産者の二者間で、生産の現状を確認しあえるのがすばらしいですね。トキワ養鶏の平飼いたまごは明るく、クラシック音楽が流れる中、鶏たちが自由



パルシステム東京からは、組合員の戸谷彩彩さん、組合員理事の西村陽子さん、農事組合法人トキワ養鶏職員の能登谷知剛さんの3人が、公開確認会の参加者を代表して登壇

に動き回っていました。鶏糞の臭いもほとんどありません。カタログなどで読んだことはありませんが、想像以上に清潔で、開放的でした。また、パルシステムが産地とどう向き合い、組合員にどんな食を届けようとしているのかを深く学ぶよい機会になりました」と語りました。(有楽町朝日ホールにて)

パルシステム東京 12月 データ

総事業高 75億9,624万円

組合員数：47万9,074人 予算比102.0% 予算達成

リユース・リサイクル回収率	はじめませんかエコライフ!
※回収率は2017年4〜12月の回収量(供給量)	※詳しくはパルシステム東京ホームページから
商品カタログ 81.1%↑	紙バック 72.0%↓
紙バック 82.8%↓	資源プラスチック類 36.6%↓
お料理セットトレイ 67.9%↑	リユースびん 59.4%↓
ABバックヨーグルトパック 41.9%↓	米袋 35.2%↓

協同の力で、よりよい商品・サービス、そして社会を実現

1840年代 イギリス

産業革命が起こり、労働者は失業と低賃金に苦しんでいました。ツケで物を買えなくなり、悪徳商人たちの粗悪な商品を高く買わされていました



「今のくらしを変えたい」と集まった人々が、自分たちの店をもととお金を積み立てて、5品の商品を売る店をオープン



みんなでお店をもつことによって…



助け合いでくらしが豊かに生活協同組合の始まり

1960年代 日本

主婦たちの活動から、パルシステム東京が始まりました。



2010年代 日本

そして…



商品やサービスだけでなく、よりよい社会の実現に向けて、協同組合の力を発揮しています

生協は「生活協同組合」、農協は「農業協同組合」… 「協同組合」って?

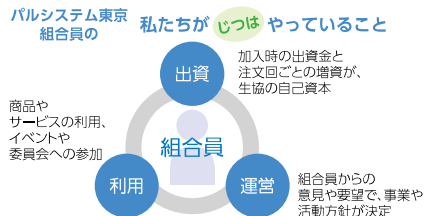
- 同じ思いや願いをもつ人々が、結びついた組織です
- 個人の利益ではなく、地域やくらし全体の向上をめざしています
- 「助け合いの精神」が、世界でも注目されています



パルシステムは消費者による、「生活」協同組合です。利用者は協同組合の二員となり、組合員と呼ばれます。利用する人が、組合をつくり、進むべき方向を決めていく。これが生活協同組合＝生協の特徴です。同じ願いをもつ人々が集まり、安全な食の提供や環境の保全、くらしやすい社会づくりをめざして活動しています。組合員一人ひとりの力が大きな力となり、よりよいくらしや社会につながっていく。そんな活動を、これからもいっしょに続けていきます。

協同組合の組合員って?

協同組合では、利用者である組合員が組合を組織し、同時に運営していくことが特徴です。



協同組合と株式会社のちがいは?

株式会社など企業が利益の追求を目的としているのに対し、協同組合は人々のくらしの向上をめざしています。

	協同組合	株式会社
目的	組合員の生活と生産の向上	利益の追求
組織している人たち	組合員(農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、小規模の事業者など)	株主(投資家、法人)
運営している人たち	組合員とその代表	株主の代わりに運営する経営者
運営方法	1人1票制 みんな平等に発言権をもつ	1株1票制 株を多くもつ人の発言力が強い

今月のキーワード

協同組合

「助け合いの精神」が世界中に
世界には約260万、日本では3万以上の協同組合があります。組織しているのは、農業・漁業・林業の従業者、あるいは勤労者、消費者、小規模の事業者です。個人の利潤の追求ではなく、自分たちのくらしのために、助け合いで事業を行っています。

協同組合の思想と実践が、2016年にユネスコの「無形文化遺産」に登録されました。なぜ、いま世界で「協同組合」が注目されているのでしょうか。